

# シティ・オブ・メン

2008(平成20)年8月6日鑑賞(アスミック・エース社内DVD試写)

★★★



監督＝パウロ・モレリリ／製作＝アンドレア・バラタ・ヒベイロ、ベル・ベルリンク、フェルナンド・メイレス、パウロ・モレリリ／出演＝ダルラン・クーニャ／ドグラス・シルヴァ／ジョナタン・ハーゲンセン／エドワルド BR／ロドリゴ・ドス・サントス／カミラ・モンテイロ／ナイマ・シルヴァ (アスミック・エース配給／2007年ブラジル映画／106分)

……ブラジルのリオデジャネイロにあるスラム街ファヴェーラを舞台に、共に18歳のアセロラとラランジーニャを軸として描かれる友情と父親そして家族の物語が、『シティ・オブ・ゴッド』(02年)に続くコレ。若者たちの暴力と抗争の生態は、『ウエスト・サイド物語』(61年)をはるかに超えて衝撃的。そんな中でも、友情と父親と家族の物語はしっかりとした結末へ……。

## 第4章

### 名作のリメイクが話題

#### BRICSの台頭は映画でも……

最近、「BRICS」という言葉がよく登場する。これは経済発展が著しいブラジル、ロシア、インド、中国の頭文字を合わせた4カ国の総称。本来BRICSのSは英語の複数形を表すが、BRICSとしてSが南アフリカを表す場合もあり、さらにインドネシアを加えた6カ国を総称して「BRICS」と表記することもあるようだ。

中国映画の発展は『黄色い大地』(84年)と『紅いコーリャン』(87年)に代表されるように1980年代から。またロシア映画のハリウwoods的發展(?)は、『ナイト・ウォッチ／NOCHNOI DOZOR』(04年)や『デイ・ウォッチ』(07年)に見るようについ最近のこと。それに対して、インドがもともと映画大国であることは、『ムトゥ踊るマハラジャ』(95年)等によって明らか。しかして、ブラジルは……?

私は『BUS174』(02年)以外ブラジル映画は全然知らなかったが、私が見逃していたフェルナンド・メイレス監督の『シティ・オブ・ゴッド』(02年)は、数々の賞を受賞した傑作。5年を経てその第2章『シティ・オブ・メン』が公開されると聞いて、「そりゃ必見！」と身構えて鑑賞!

## ファヴェーラとは？

プレスシートによれば、ファヴェーラとは、ブラジルの大都市に存在する貧困街区のこと。1950年以降の急速な工業化に伴って生み出されたファヴェーラは、麻薬密売、密売グループ同士の銃撃戦、多発する強盗などの犯罪の温床となっている。リオデジャネイロに約600、ブラジル国内に約1万6千のファヴェーラが存在し、約236万人が生活していると言われている。

『シティ・オブ・ゴッド』はリオデジャネイロ郊外のファヴェーラに生きる若者たちの姿を強烈に描いた映画だった。そして第2章である『シティ・オブ・メン』は、そんなファヴェーラを舞台とした、①友情、②父親、③家族をテーマとした問題提起作！

## どんなシャッフルを？

「シャッフル」という言葉が定着したのは、かつての人気テレビ番組『ASAYAN』の成功で、数がどんどん増えていった「モーニング娘。」をプロデュースしていたシャ乱Qのつくく♫がシャッフルしながら、グループ内ユニットとしての「タンポポ」「ブッチモニ」「ミニモニ。」などを次々と生み出していったため……？

しかして、『シティ・オブ・ゴッド』から5年。前作の登場人物たちを演じた俳優たちも全員5歳年をとったことだし、ストーリーも全然違うものだから、前作にこだわらずどの俳優がどの役をやってもオーケー。そこで『シティ・オブ・メン』では、第1作の俳優と役柄を大幅にシャッフル……。

その配役の妙を実感するためには、『シティ・オブ・ゴッド』と対比して鑑賞することが必要。また監督や製作陣についても、前作との共通点と変更点を確認できれば、あなたは既に『シティ・オブ・ゴッド』と『シティ・オブ・メン』についての情報のプロ……？

## 『シティ・オブ・メン』のテーマは？

08年8月8日付産経新聞（夕刊）は、フランシス・フォード・コッポラ監督の『ゴッドファーザー』3部作が、8月12日～22日京都みなみ会館で一挙上映されることを報じた。この名作はひと言で言えば、家族愛の物語。

それに対して、『シティ・オブ・メン』のテーマは、①アセロラ（ドグラス・シルヴァ）とラランジーニャ（ダルラン・クーニャ）との友情、②クリス（カミラ・モンテイロ）とのたった1度のセックスで父親となったアセロラと、父親のエラウド・コウチーニョ（ロドリゴ・ドス・サントス）を捜し求めるラランジーニャを対比させながらの父親のあり方、そして③それを集約したキーワードとしての家族だ。

『シティ・オブ・メン』は『ゴッドファーザー』ほど壮大な叙事詩ではないうえ舞台もブラジルのファヴェーラだから、そのスケール感は全然違うが、友情、父親、そして家族というテーマの重さは同じ。日本の若者を主人公とした映画では決して観ることのできない、ブラジルのファヴェーラに生きる若者たちの生態の中で、友情、父親、家族というテーマにしっかり注目したい。

### アセロラとラランジーニャの現状は？

『シティ・オブ・メン』の展開はかなりスピーディーであるうえ、突然フラッシュバックして2人の子供時代のシーンが再三登場するため、最初は戸惑うし、ストーリー展開も読みにくい。しかし、注意深くみていると、18歳になったアセロラは今、妻のクリスがサンパウロに働きに出たため、2歳となった息子クレイトンを1人で育てていることがわかる。また、恋人カミラといい仲になっているラランジーニャは、父親に対する思いを抑えきれず、アセロラと共に父親探しを続けていた。そんな中、やっと今仮出獄中の父親エラウドにめぐり会えたが、エラウドの対応が冷たいのは一体なぜ……？

### デッド・エンド・ヒルをめぐる抗争は？

他方、デッド・エンド・ヒルの支配権をめぐる若者たちの抗争では、従来のボスだったマドゥルガド（ジョナタン・ハーゲンセン）に対して副官のネファスト（エドワルドBR）が反乱を成功させたため、マドゥルガドはスモーク・ヒルへいったん撤退を余儀なくされていた。しかし、1つの抗争は新たな抗争を呼ぶことは必至。新たな仲間たちと合流し新たな武器を調達したマドゥルガドたちの反撃はいかに……？

私が中学生の時に観たミュージカル映画『ウエスト・サイド物語』（61年）は、歌と踊りもすばらしかったが、ニューヨークのウエスト・サイドのスラム街でシャーク団とジェット団に分かれて争う若者たちの抗争劇に大きなショックを受けたもの。し



© 2007 02 Cinema Ltda. All rights reserved.

かし、現在のブラジルのリオデジャネイロにあるファヴェーラにおける若者たちの抗争の生態は、はるかにそれを上回る過酷なもの。

数奇な運命の中、そんな抗争に否応なく巻き込まれていったアセロラとラランジーニャは、いつしか敵対する関係に……。

### ラランジーニャの父親はアセロラの父親を殺したの？

友情と父親というテーマが面白いストーリーとして形成されるのは、「ラランジーニャの父親はアセロラの父親を殺したの？」という意外な論点が提示されるため。

デッド・エンド・ヒルのボスだったマドゥルガドは、ラランジーニャの従兄。マドゥルガドが3年ぶりに“下界”に戻ってきたことが、マドゥルガドの横暴ぶりに反感をもったネファストたちの反乱を招く原因となったわけだが、アセロラは今スモーク・ヒルに逃げたマドゥルガドと行動を共にしていた。なぜそうなっているのかは、あなた自身の目で確認してもらいたい。そこでアセロラがマドゥルガドから聞かされたのが、15年前にステーキ店で起きたボー・ブラヴォ事件で服役していた、ラランジーニャの父親であるエラウドが、アセロラの父親を後から撃って殺したという衝撃の事実。さて、その信憑性は……？

## 闘いの中、友情の行方と訪れる結末は？

今やすっかりマドゥルガドの仲間になってしまったアセロラを迎えに行くために、ランジーニャがスモーク・ヒルにやって来たのは2人の友情によるもの。ところが、マドゥルガドからそんな衝撃の事実を聞いたアセロラは、「お前の親父は俺の父親を殺した」「誰を殺したのかオヤジに聞いてみろ」とランジーニャに怒りをぶつけてきたから、2人の仲は今や最悪に。さて、そこでランジーニャが父親のエラウドから聞き出した真実とは……？

マドゥルガドによるデッド・エンド・ヒル奪還のための闘いが始まる中、アセロラもそれに加わっていくが、そんな危機的状況下、アセロラとランジーニャの友情の復活はあるのだろうか……？ そして、そんな興味が広がる中、最後に訪れる結末とは……？

2008(平成20)年8月9日記

ミニコラム

### 裏表紙⑤ 1人冬の内灘で

裏表紙⑤は、彼女からプレゼントされたマフラーを首に巻き、愛用のコデュロイのジャンパー姿で1人内灘に立つ大学1回生の時の写真。時は1968年1月1日。大晦日の夜1人列車に飛び乗った、恋に悩む青年が目指したのは石川県中西部の内灘町にある内灘海岸。それは、当時流行していた五木寛之の小説『内灘夫人』を読み感銘を受けたためだ。

なぜ彼は1952年当時の内灘闘争に参加して結ばれた学生夫婦の青春とその15年後の姿を描いたの？ 今は広告代理店社長に収まっている夫と、あくま

で内灘闘争に固執する霧子との確執は？ そして今、大学紛争で騒然としている新宿での、内灘夫人と若き学生活動家との出会いと結末は？

1回生の夏休みに1日1冊のペースで小説を読みあさり、秋からは学生運動にのめりこんでいた私は、いっばしの活動家兼文学青年を気取っていた。そんな若気の至りのカッコいい行動が、彼女への熱い想いを込めて砂浜に描いたある大きな文字。さて、その砂に書いたラブレターとは？

2009(平成21)年3月2日記